

祈祷会の皆様、

おはようございます！（夜の祈祷会の皆様、こんばんは！） 祈祷会の時間です！

【テーマ】「10の祝福の約束」

【聖書のみ言葉】 ゼカリヤ 8:1-23 を読みましょう。

【解説】

主は、預言者ゼカリヤを通して、10の祝福の約束を与えました。どれも「万軍の主はこう言われる」と始まっています（2,3,4,6,7,9,14,19,20,23）。

①主は、ご自身の民を妬むほど激しく愛す（2）。②そして、主は民に帰り、民の只中に住むので、主の都は「真実の都」、主の山は「聖なる山」と呼ばれるようになる（3）。③また、主の都では子どもから老いた者まで人々で一杯になる（4-5）。④それは人々の目には不思議に見えるが、主の目には不思議に見えることはない（6）。

⑤主は必ず民を捕囚から連れ戻し、エルサレムに住まわせ、彼らは主の民となり、主は彼らの神となる（7-8）。⑥また、主は再び民に繁栄を与え、民は国々の間で祝福となるのだから、恐れなくて、勇気を出しなさい（9-13）。⑦主は、父祖たちを裁かれることを決意して、それを思い直さなかったように、今、民を祝福されることを決意したのだから、隣人に善を行い、悪を行うな（14-17）。

⑧更に、エルサレムの帰還につながる記念日を覚えるなら、それは必ず民にとって楽しみと喜びと嬉しさの時となる（18-19）。⑨世界中の人々が主の都に集まり、主を礼拝する（20-22）。⑩その日には、必ず世界中の人々が主の臨在を求めて集まる（23）。（*ヘブル語では「10」は大きな、完全な数を表す。）

【適用】

主は私たちが強く愛してくださっています。主は私たちの内に住んでいるからこそ、私たちは生ける主の宮なのです（2コリント 6:16）。私たちは主の民であり、主は私たちの神であり、私たちが祝福して下さいます。だから、今、コロナを含め、どんな苦難の中においても、恐れなくて、勇気を出しましょう（ヨハネ 14:1）。主は、私たちが祝福されることを決意し、それを思い直すようなことはなさりません。だから、私たちも悪を行うことなく、隣人に善を行って祝福となりましょう。これからも、主に救われていること、そのためにイエス様が十字架で死んで下さり、三日目に甦られたことを記念して、世界中の人々と共に主の臨在に集められる日を待ち望みつつ（ピリピ 2:10-11）、喜びと感謝の礼拝を捧げましょう（ヘブル 13:13-15）。

【祈り】 下記の祈りの課題を覚えて祈りましょう（主に、週報から）。その他にも個人的な祈りの課題があれば、祈りましょう。

- ・緊急事態宣言中のオンライン礼拝式やCS/祈祷会のレジュメによる学びなどが恵まれるように。
- ・新型コロナウイルスが一日も早く終息するように。互いに守られるように。
- ・8月、主にある平和のために。
- ・9/2（木）めぐみ幼稚園二学期開始のために。
- ・教会財政が厳しい状況にあります。献金が満たされるように（銀行振込又は牧師に手渡し可）
- ・豪雨災害で被災された方々を覚えて。
- ・身近な求道中の方々を覚えて。
- ・次週礼拝式の準備のために。

・闘病中の方々、遠方の方々を覚えて。

ありがとうございました！ また来週、配信致します。

百合丘キリスト教会

川井信雄

（「祈祷会の時間です！」の受信をご希望の教会員の方には転送して下さい。その他、通常祈祷会に来て下さっている方にもどうぞ。その際、次回直接メールできるように、私にも CC して頂ければ感謝です。）